

hirosaki

2018
10/1
No.303

「話題」と「笑顔」を届ける総合情報誌 広報ひろさき

「広報ひろさき」録音版を希望する人は広聴広報課（☎ 35・1194）までお知らせください。



特集

知っていますか？
近助(所)の大切さ

～町会はあなたの身近なコミュニティ～

- 02 堀越城秋まつり
- 03 特集
知っていますか？
近助(所)の大切さ
- 08 市政情報
◆その他の紙の出し方が
変わります
◆重度医療の受給者証が
新しくなります
◆地域包括支援センター
◆弘前市地域福祉計画(素案)
への意見募集(パブリックコ
メント) ほか
- 16 フォトコレ in ひろさき
ファッション甲子園、ロボッ
ト・ワークショップ、レッツ
ウォークお山参詣 ほか
- 17 学生企画コーナー
もっと②♥弘前!!
- 18 暮らしの information
イベント、教室など
- 26 Health Information
健康の掲示板
- 28 smile 通信
さらっと一句・川柳
弘前図書館近着図書紹介
食改さんおすすめレシピ
THE 弘前人



堀越城秋まつり

10月14日(日) (雨天決行)

2020年春の全面公開に向けて、土塁・堀の整備や、農家住宅の復元が進む堀越城跡で、堀越城秋まつりを開催します。

▽とき 10月14日(日)、午前9時～午後3時(雨天決行)

▽ところ 史跡堀越城跡管理活用支援エリア芝生広場(川合字岡本、堀越地区雪置場横) ほか

▽内容

①整備現場見学会…城内や農家住宅の工事現場見学(随時)

②堀越城ちびっこ探検隊「堀越城を攻略せよ!」…子どもたちとお城の秘密を探検(午前9時30分～10時15分(受け付けは午前9時～))

▽定員 20人(先着順)

※汚れても良い服装で参加を。

③ミニシンポジウム「為信の城 堀越城はどんな城?」…堀越城の特徴や価値を紹介(午前11時～正午)

▽ところ 芝生広場

▽講師 工藤清泰さん(元青森県考古学会長)、金森安孝さん(仙台市富沢遺跡保存館長)

④けの汁ふるまい…(正午～なくなり次第終了)

⑤JAZZコンサート…長谷川健 Swing Hat Jazz Orchestraによる演奏(午後1時～2時)

▽ところ 芝生広場

※芝生広場で行うイベントは各自敷物の持参を。雨天時は内容が変更になる場合があります。詳しくは市ホームページ、チラシなどをご覧ください。

▽参加料 無料

※事前の申し込みは不要。自家用車で来場する人は堀越地区雪置場駐車場をご利用ください。

■問い合わせ先 文化財課(岩木庁舎内、☎82・1642)

お詫びと訂正

広報ひろさき9月1日号の7ページ「弘前市民文化祭」内、「劇団弘演 第54回公演」の日程が「11月8日、午後7時～/11月9日、午後1時30分」とあるのは「12月8日、午後7時～/12月9日、午後1時30分～」の誤りでした。お詫びして訂正します。

☎文化スポーツ振興課(☎40・7015)



【今号の表紙+1枚】 両手いっぱい!秋の美り

9月の中旬、岩木小学校の学校田で行われた稲刈り体験。児童らが参加し、黄金色に実った稲が一斉に刈られました。背丈より高く稲を積み上げる姿や泥だらけになった顔で友達と笑い合う姿も。「自分たちで食べる物を自分たちの手で収穫する」。この経験を通して子どもたちは食べ物の大切さを知り、すくすくと育っていくことなのでしょう。

特集

知っていますか? 近助(所)の大切さ

～町会はあなたの身近なコミュニティ～



町会は、近所同士で組織された身近なコミュニティ(結び付き)です。住みよい暮らしやまちづくりのために、住民同士が互いに助け合うとともに、住民一人一人が活動の主役となります。

私たちの日々の暮らしの中では、ごみ出しや安心して暮らせる環境づくり、災害が起こった時の対応など、生活に関わりが深く持続していくべきものや、守るべきものがたくさんあります。このような住民の暮らしを支えるため、町会は自らの意志で活動しています。

現在市内では26地区、331町会が組織されていますが、高齢化や核家族化などにより、町会加入率は低下し、地域のつながりが希薄になりつつあります。平成28年に町会長を対象に行ったアンケートでは、活動の担い手不足や、住民の町会活動への関心の低下などが主な課題として挙げられました。

今回は町会活動に携わる人たちにスポットを当て、それぞれの立場から町会について考えます。皆さんもつながりの大切さについて考えてみませんか?

だからみんなで町会活動

会話から生まれる助け合いの心



末広町会 町会長 齋藤 秋雄さん

私が町会長になったのは11年前です。当時、末広町会は町会長が不在で、地区の町会連合会活動にはほとんど参加していない状態でした。自分でも町会のことを何も知らなかったので不安はありましたが、役員のみんなが協力してくれるとのことだったので、町会長を引き受けることにしました。

現在はアパートを除くとほとんどの世帯が町会に加入しています。町会に加入し、行事などに参加すると近所同士が顔見知りになって会話が生まれたり、回覧板を回すときに隣の家庭と会話が生まれたりしています。日ごろから会話できる仲だと、何か困ったときにも助け合えるからいいですね。

行事や日ごろの活動では30代

～40代の若い人たちが活躍しています。役員も若手が多く、納涼祭の準備などもみんなで声を掛け合って積極的に手伝ってくれるところが末広町会のいいところだと思います。町会としても住民が入ってきやすいように役員や班長の負担を減らすようにし、「役員＝義務・責任」とならないように気を付け、みんなで楽しくやっていこうと心掛けています。

10年以上町会長を務めていますが、飽きることや辞めたいと思ったことは1度もありません。あえて希望があるとすれば、住民の要望をもっと聞きたいですね。いろいろな意見を聞きながらこれからも仲良く協力し合える町会でありたいと思っています。



▲納涼祭の様子（流しそうめん）

周りとのつながりが家族の将来のために

町会と関わりを持つようになったのは、引っ越し作業中に町会長さんが「町会に入ってみないか」と声をかけてくれたことがきっかけです。それから町会に加入し、まつりや子ども会などいろいろな活動に参加しています。基本的には家族全員で参加し、できるだけ運営の手伝いもするようにしています。

子どもがいて、学校のPTA活動や仕事もしているので、今は私たちにとって町会活動の優先順位は高くはありませんが、子どもが大きくなったり、自分たちの将来や老後考えたときに助け合える存在はきっと身近にいる町会の人たちなんだろうと思います。

そういう意味では自分の住んでいるところや周りの人たちとのつながりを大切にすることが、最終的には家族を守ることになるんだと思いますね。



高屋町会 黒木さん一家

いろいろな人との交流を楽しみに

私たちは地域活動をしている学生団体です。団体の創設者が町会に加入したことをきっかけに、地域との関わりを密接にしたいという思いから桔梗野町会と一緒に活動をしています。

去年は、町会の子どもたちと一緒に小栗山農村交流公園の一面を借りて野菜を育て、育てた野菜を町会の人と一緒に調理して食べるという事業を行いました。普段は子どもたちが大学生と関わる機会は少ないですが、町会の子ども会の機能を生かして交流することができました。また、桔梗野町会の夏祭り



▲野菜収穫の様子

にも参加し、来場者の誘導やブースの手伝いなどしています。地域活動の中で違う世代の人や関わる機会のない人たちと交流できるのも町会の良さだと思います。

はじめの頃はお互いに遠慮していて壁を感じましたが、子

どもたちとの活動やイベントの手伝いをしているうちに少しずつ打ち解けていきました。今は何か行事があるたびに町会のほうから連絡をくれるようになり、顔を合わせると「あ、田村さん！」と声をかけてもらえます。町会側も大学生の力を必要としてくれているみたいで嬉しいです。私の周りでも町会を含め、地域活動に参加してみたいと思っている学生は増えているように感じるのですが、他の町会でも学生を受け入れてもらえたらと思っています。



学生地域団体 Smoothie 田村 楓さん

住民と行政のパイプ役として

私は現在仕事をしながら西茂森町会の町会長を務めています。自分の周りに対して何か還元したいという思いで、町会長になってから2年経ちますが、住民の皆さんは自分の家の周りのことや、地域のことで相談したいことがあると私や町会役員のところへ来てくれます。パイプ役として、その相談を市役所の担当課へ報告することも町会長の重要な役割だと考えています。自分の仕事をしながら町会長の仕事もするのは大変な時もありますが、初めて会う人とつながることができたり、家族や職場以外につながりが生まれたりしたときに「町会長をやっているよかったです」と感じます。

現在、西茂森町会は65世帯で構成されていて、他の町会に比べ

ると規模は小さいです。共働きが多くなったり、子どもたちも習い事をしたりと町会活動に割ける時間は少なくなっているように感じます。そんな中で夏祭りや行事など新しい活動を始めるのは難しいと思いますが、大きなことをしなくても町会費の徴収や情報共有ができて、隣近所の人々の顔が知れていけば十分だと思っています。

いずれは少しずつ世代交代もしていかなければいけません。身の丈に合った活動を継続して、現状を維持していければ良いかなと思います。10年たっても変わらずに、夏になれば子どもからお年寄りまでが児童公園に集まってみんなでラジオ体操をしている。そんな光景が目に見えたいと思いますね。



西茂森町会 町会長 小野 修司さん



▲ラジオ体操の様子

町会活動を応援する制度

市では、平成27年4月から「弘前市協働によるまちづくり基本条例」を施行しています。市民の幸せな暮らしを実現するために、市民等、議会および執行機関（市役所等）が互いの特性を尊重しながら補い合い連携して、それぞれの役割に応じてみんなが主役になってコミュニティなどによるまちづくり活動に取り

組んでいます。その中でも最も身近なコミュニティである町会の活動を支援するために、さまざまな制度を設けています。いずれも事前の申し込み等が必要ですので気軽にお問い合わせください。詳しくは市ホームページにも掲載しています。

町会担い手育成塾

町会活動の活発化や次代を担う人材を育成するため、町会長や担い手の事例発表や意見交換を行っています。多くの町会活動を知ることができ、今後の活動の参考になります。

今回は10月14日（日）に開催予定！30代から50代の若手活動者の話が聞けます。



町会だより作成講座

町会活動に関心をもってもらうきっかけとなるよう、町会の活動を紹介する町会だよりを作成する講座を開催します。

開催は12月と来年2月に予定しています。誰でもできる簡単なものを作成しますので、気軽にご参加ください。



相談はいつでも受け付けているよ！



町会活性化支援補助金

町会の課題解決や活動の活発化に向けた自主的な取組を支援するための補助金です。

▽対象事業 町会役員等の成り手不足解消への対策事業、町会加入者を増やすための対策事業、町会青年部等町会活動の活性化に向けた組織を設立するための事業など

▽対象経費 謝礼、旅費・宿泊費、消耗品費および原材料費、食糧費、燃料費、印刷製本費、通信運搬費、保険料、使用料および賃借料など（要件あり）

▽補助金額 1町会あたり補助対象経費の90%以内の額か5万円のいずれか少ない額

※その他いくつか条件がありますので、申請の際は事前にご相談ください。

エリア担当制度

市では、市民と行政の協働を推進するため、原則地元地区に住んでいる職員を各町会に一人ずつエリア担当として配置しています。昨年度は、地域の会議等へ391回出席し、ごみ集積所の整備や空き家対策など、373件の案件を伺いました。今後も地域の皆さんの役に立てるよう積極的に活動します。

（配置数88人：複数町会兼務）

エリア担当の業務

- ・町会からの要望や課題を伺い、市の担当へつなぎます。
- ・地区単位で行われている町会長会議に出席し、地域の状況を理解するとともに、市の施策の情報を提供します。

会議に出席し、皆さんの意見や要望を聞くほか、ねぶたや夏祭りなど、さまざまな町会行事にも参加しています！！



※その他にも、町会事務費交付金や町会集会所・町会掲示板の改修等に対する補助金などの制度を設け、町会活動を支援しています。

市と町会連合会の取り組み

町会加入促進キャンペーン

転入者が多い3月下旬～4月上旬と8月に実施しています。町会加入促進のチラシ配布や町会活動を紹介します。パネル展示を行いました。



担い手世代に対する町会意識調査（町会活動に関するアンケート）

市内のスーパーマーケットで、20代～40代の若い世代を対象に、町会活動に関するアンケート調査を行いました。



町会に関することは市民協働政策課地域コミュニティ振興室（市役所2階、☎35・1664）または弘前市町会連合会事務局（市役所6階、☎35・1111〈内線346〉）へ気軽にお問い合わせください。

弘前市町会連合会からのメッセージ



弘前市町会連合会 阿部 精一 会長

最近では地域ごとに自主防災組織を作るなど、「自分たちでできることは自分たちでやろう」「みんなで助け合おう」という町会の意識が高まっていると思います。人口が減り、会社勤めの人が多くなり、町会活動に割く時間が限られる時代になりつつありますが、町会の役割は「親睦と助け合い」だと思っています。まずは、若い人も新しく引っ越してきた人も勇気をだして、町会や地域のイベントなどに参加してみたいですね。

弘前市町会連合会では、町会間の連絡調整や町会役員研修のほか、町会加入希望者の取り次ぎやごみ袋の販売などを行っています。また、Facebook (<https://www.facebook.com/hirosakishi.tyoukairan/>) では各町会の活動の様子などを紹介していますので、こちらもぜひ確認してみてください。

市担当者の声

町会活動は、ごみの集積所の管理、高齢者の見守り、子ども会活動、災害時の対応など、多くの人の協力により行われていますが、現在は加入率の低下や担い手不足などの課題を抱えています。

このような現状を踏まえ、市では町会に対する各種支援制度を設けています。その基本となる「弘前市協働によるまちづくり条例」の考え方は「自分たちのまちは自分たちで作っていく（住民自治）」と「互いに協力し合い取り組む（協働）」です。市ではこれからも「市民の皆さんがまちづくりに参加しやすい環境づくり」を進め、市民の皆さんと協力し合いながら町会や地域コミュニティの活性化に取り組んでいきますので、皆さんにも、身近な町会活動に参加し町会に興味を持っていただけたらと思います。



市民協働政策課 地域コミュニティ振興室 齋藤 大地 主事

平成31年4月1日から

■問い合わせ先 環境管理課廃棄物政策係 (☎ 32・1969)

分別区分

その他の紙

の出し方が変わります

これまで、ごみの出し方について「紙類の分別が5種類（紙パック／ダンボール／新聞／雑誌・雑がみ／その他の紙）もあり、わかりにくい」という声が多数寄せられていました。また、分別されず「燃やせるごみ」へ出されている「その他の紙」などの量は、推計で年間約2,200tもあり、多くの資源が焼却処分されています。そこで「その他の紙」の出し方を平成31年4月1日からわかりやすく変更し、分別の徹底を目指します。

変更前 その他の紙



変更後

雑誌・雑がみ

防水など特殊加工がされていないもの



これまでの「雑誌・雑がみ」と一緒に出してください。

燃やせるごみ

防水など特殊加工がされているもの



これまでの「燃やせるごみ」と同じ袋に入れて出してください。

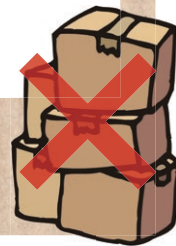
※「その他の紙」のリサイクルマークの有無に関わらず「燃やせるごみ」に出してください。

平成31年4月1日から

「ダンボール」の資源化促進のため

ダンボールをごみ出しの容器として出しているごみは収集しません。

カラスの被害を防ぐ目的で使っている場合は、ネットや集積ボックスなど、繰り返し使えるものを利用してください。



平成30年10月1日から

ごみに関する意見交換会を実施します

職員が各町会や団体の集まりに伺い、ごみの出し方や減量化・資源化について、市民の皆さんと意見交換会を行います。希望する場合はお問い合わせください（土・日曜日、祝日、夜間も可）。

たか丸くんのごみ減量速報

食欲の秋だね！つい料理を作りすぎて残してしまうことはないかな？残った料理は別の料理に使うなど「3キリ運動」を実践しよう！※3キリ運動…食材を使い切る「使いキリ」、食べ残しをしない「食べキリ」、ごみに出す前に水を切る「水キリ」のこと。



弘前市の燃やせるごみの総排出量

今年7月のごみ排出量	5,650t
1人1日当たりのごみ排出量 (平成30年4月～7月の累計から換算)	今年 1,018g 昨年 1,030g 差 -12g

10t減!!
(昨年同月比)

■問い合わせ先 環境管理課 (町田字筒井、☎ 35・1130)

マイナンバーで
より便利に

マイナポータル用端末の設置場所が増えました



マイナンバーカードの申請などができるマイナポータル用端末の設置場所を増やしましたので、ぜひご利用ください。

場所	利用時間
市民課 (市役所1階)	平日の午前8時30分～午後5時
★市民課駅前分室 (ヒロコ3階)	平日の午前8時30分～午後6時30分 休日の午前8時30分～午後4時30分 (毎月第3土・日曜日は休み)
★岩木総合支所 民生課	平日の午前8時30分～午後5時
★相馬総合支所 民生課	平日の午前8時30分～午後5時

★は今回追加した場所です。

マイナポータル用端末でできること

①マイナンバーカードの交付申請

申請の際、職員が手続きを補助しますので、窓口においてください。交付申請書を紛失した人も申請できます。

▽持参するもの 交付申請書、本人確認ができるもの (運転免許証、パスポート、健康保険証など)

※顔写真の用意は不要です。

▽手数料 初回のみ無料

既にマイナンバーカードを持っている人は、次の②・③のサービスを利用できます (利用には4桁の暗証番号が必要)。

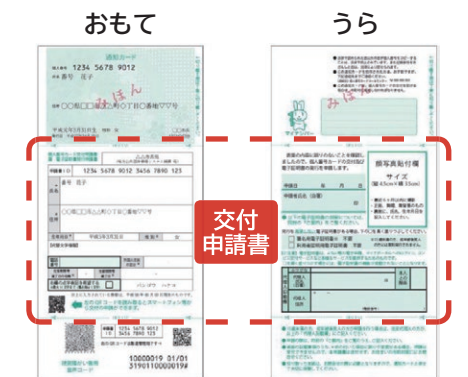
②マイナポータルの閲覧

行政機関が持つ自分の個人情報などを確認できます。

③子育てワンストップサービス

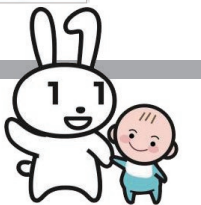
児童手当や保育所の申し込みなど、子育て関連の電子申請を行うことができます。

■問い合わせ先 マイナンバー制度に関すること…ひろさき未来戦略研究センター (☎ 40・7016) / マイナンバーカードに関すること…市民課住民記録係 (☎ 40・7020)



子育ての申請を
もっと手軽に

子育てワンストップサービス「ぴったりサービス」



「ぴったりサービス」とは、政府が運営するオンラインサービスで、自分に合った子育てに関する行政サービスの検索や、申請書の作成・印刷、マイナンバーカードを使った電子申請ができます。児童手当や保育所などの申し込み手続きに、ぜひご利用ください。

▽「ぴったりサービス」URL <https://app.oss.myna.go.jp/Application/search>

▽電子申請に必要なもの マイナンバーカード (電子

証明書付き)、マイナポータル AP をインストールしたパソコンまたはマイナポータル AP 対応 Android 端末

※パソコンの場合は、IC カードリーダーまたはマイナポータル AP 対応 Android 端末が必要です。

▽電子申請方法 「ぴったりサービス」にアクセスし、地域を選択し、申請したい手続きを選んでください。

■問い合わせ先 子育て支援課 (☎ 40・7039)

たか丸くんの マンジ **弘学クイズ**

「弘前」を知り、触れて、伝えていこう！弘学クイズ！
答えはどこかのページに隠れているから探してね！

【問題】弘前に残っている古い洋風建築のひとつ「青森銀行記念館」を建設した、明治時代の優れた大工といえば、誰かな？

① 辰野 金吾
② 堀江 佐吉
③ 片山 東熊

不明な点はお問い合わせを

後期高齢者医療保険のお知らせ ～保険料を特別徴収（年金から天引き）されている人へ～

本年度の保険料については、7月に保険料額決定通知書を送付しましたが、保険料を特別徴収で納めている人は、引き落とされる保険料額が以下のとおり月によって変動しますので、ご理解をお願いします。

▽保険料額

4月・6月・8月…年金振込時に昨年度2月と同額を天引き（仮徴収）／10月・12月・2月…残りの保険料額を分割して天引き（本徴収）

また、昨年度よりも本年度の保険料額が増える人は、10月から引き落とし額が増えます。

▽対象者 ①前年の所得が前々年より増えた人／②軽減特例の見直し対象となった人

※引き落とされる保険料額は、保険料額決定通知書でご確認ください。

■問い合わせ先 国保年金課後期高齢者医療係（☎40・7046）



内容を確認の上ご利用ください

重度医療の受給者証（決定通知書）が 新しくなります

弘前市重度心身障害者医療費受給者証、弘前市重度心身障害者医療費受給者決定通知書が10月1日から更新されます。対象者には新しい受給者証または決定通知書を送付しましたので、内容を確認し、変更がある場合は届け出をしてください。利用の際は、裏面に記載された注意事項を必ず読んでください。

※前年度に続き、要件を満たさない人には通知書を送付しません。

【受給者証～国民健康保険加入者に送付～】

▽利用方法 医療機関で受診する際に、健康保険証と一緒に提示すると、窓口で支払う医療費が軽減されます。※県外の医療機関を受診する場合や、受給者証を提示しなかった場合は下記償還払いの手続きが必要です。

【決定通知書～社会保険・後期高齢者医療保険の加入者に送付～】

▽利用方法 償還払いとなりますので、医療機関で医療費を支払った後、医療費の領収書と印鑑を持参し、福祉政策課に申請してください。後日、本人名義の口座に助成額を振り込みます。申請できる期間は、診療月の翌月から2年以内となりますのでご注意ください。

【重度医療とは？】

弘前市重度心身障害者医療費助成制度（通称「重度医療」）では、重度の障がい者が健康保険証を使って医療機関を受診した場合、入院・外来を問わず医療費を助成します。

▽対象 障害者手帳取得時または障害等級変更時に65歳未満の人（平成16年9月30日以前に手帳を取得している場合は、それ以前に重度医療の資格を有する人）で、次の①～③のいずれかに該当する人

①身体障害者手帳1、2級および内部障害3級（免疫機能障害・肝臓機能障害を除く）／②愛護手帳（療育手帳）A／③精神障害者保健福祉手帳1級

▽支給の制限 上記対象者であっても、所得や保険の種類によって制限があります。次の場合は医療費が助成されません。

①一定所得以上の人、または65歳以上の人で市民税課税世帯に属する人／②65歳以上で後期高齢者医療制度未加入の人

■問い合わせ先 福祉政策課医療助成係（☎40・7122）

弘前っ子の作品 Vol. 5

平成29年度弘前地区小・中学校美術展で受賞した作品を広報ひろさきで5回に分けて紹介します。子どもたちの夢、楽しい思い出、豊かな心をご覧ください。

■問い合わせ先 学校指導課（☎82・1644）

人形を作るのは初めてでしたが、素敵な賞をもらえて嬉しいです。



おだざり あみ 小田桐 彩水 さん（石川中）



タイトル 林檎の踊り子

希望する人は
早めの相談を

台風被害を受けた皆さんへ ～市税等の減免・徴収猶予について～

台風21号による被害を受けた人を対象に、市税等の減免や徴収猶予の申請を受け付けています。対象となるのは下表の市税等ですので、希望する人はお

早めにご相談ください。なお、減免については調査などにより決定されます。詳しくは各問い合わせ先までお問い合わせください。

市税等の減免・徴収猶予	申請期限	申請場所	問い合わせ先
市県民税の減免	各納期限	市民税課市民税第二・第三係	☎40・7025、40・7026
介護保険料の減免	各納期限	介護福祉課介護保険料係	☎40・7049
国民健康保険料の減免	各納期限	国保年金課国保保険料係	☎40・7045
上記の徴収猶予	随時	収納課収納第一・第二係	☎40・7032、40・7033
後期高齢者医療保険料の減免・徴収猶予	各納期限の7日前（徴収猶予は随時）	国保年金課後期高齢者医療係	☎40・7046

※建物などに甚大な被害を受けた場合は、資産税課家屋係（☎40・7029）にご相談ください。

皆様のご支援
をお願いします

北海道胆振東部地震災害義援金

平成30年9月6日に発生した北海道胆振（いぶり）地方中東部を震源とする最大震度7の地震により、北海道に大きな被害が出ました。被災地の一日も早い復興を願い、被災した人を支援するため、募金箱を設置して義援金を受け付けています。集まった義援金は日本赤十字社を通じて全額被災した人に届けられます。皆さんの温かいご支援をお願いします。

▽設置場所 市民課総合窓口（市役所1階）および市

役所1階正面玄関ロビー、岩木総合支所民生課、相馬総合支所民生課

▽受付期間 12月28日までの午前8時30分～午後5時（土・日曜日、祝日を除く）

※市社会福祉協議会（宮園2丁目）でも募金を受け付けています。また、振り込みによる募金（手数料無料）もできます。詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ先 福祉政策課総務係（☎40・7037）

10月1日から
募集開始

常盤野小・中学校への転入学の受け付けが 始まります

常盤野小・中学校（常盤野字湯の沢）では、特色ある教育環境の小規模校で学びたい子どもが、通学区域外の市内のどこからでも通学できる「小規模特認校制度」を4月から導入しています。今年度は13人の児童生徒を受け入れ、豊かな自然の中での体験活動や、子ども一人一人に寄り添うきめ細かな指導を行っています。今回、平成31年4月1日に転入学を希望する児童生徒を募集します。

▽募集期間 10月1日～31日

▽募集人数 小学1年生＝5人、小学2～6年生＝各4人、中学1～3年生＝各3人程度

▽就学期間 原則、入学時から卒業まで

▽申請方法 「小規模特認校就学申請書」に必要事項を記入し、10月31日（必着）までに次の提出先へ。

○市立の小・中学校に在籍中の児童生徒…在籍校

○上記以外…学校づくり推進課（〒036・1393、賀田1丁目1の1）へ郵送または持参

※申請書は学校づくり推進課（岩木庁舎3階）で配布しているほか、市ホームページからダウンロードできます。

【説明会および体験入学】

▽とき 10月15日（月）、午前9時～10時30分

▽ところ 常盤野小・中学校

▽申し込み方法 10月10日までに電話で申し込みを。 ※詳しくは市ホームページをご覧ください。

■問い合わせ・申込先 学校づくり推進課改革推進係（☎82・1645〈土・日曜日を除く午前8時30分～午後5時〉）

こんにちは！ 地域包括 支援センター です

地域包括支援センターは、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で、安心して生活を続けられるように支援を行う総合相談窓口です。

保健や福祉の専門職員が、連携して皆さんの相談に応じます。介護に関する悩みや、高齢者虐待に関する事など、気軽にご相談ください。

また、各地域包括支援センターに「認知症地域支援推進員」を配置しています。認知症の人や家族の相談、状況に応じて必要な医療や介護などのサービスが受けられるように関係機関との連絡調整の支援を行います。気軽にご相談ください。

【設置場所・利用時間など】

中学校区を基に市内を7地区に分け、各地区に1カ所ずつ、計7カ所あります（図参照）。

※弘前市第一地域包括支援センターは移転し、9月27日から新しい場所(図参照)で業務を行っています。利用の際はご注意ください。

- 利用時間 月～土曜日の午前9時～午後6時
- 休業日 日曜日、祝日、12月29日～1月3日
- 利用料 無料
- 問い合わせ先 介護福祉課自立・包括支援係（☎40・4321）

**弘前市東部
地域包括支援センター**
【担当地区：東中、第五中学区】

▽ところ 福村字早稲田27の1（福寿園向かい）
▽電話 26・2433



**弘前市南部
地域包括支援センター**
【担当地区：第四中、石川中、相馬中、南中学区（松原小学区を除く）】

▽ところ 小沢字山崎44の9（希望ヶ丘ホーム内）
▽電話 87・6779



**弘前市第一
地域包括支援センター**
【担当地区：第一中学区】

▽ところ 野田2丁目2の1（旧健生クリニック1階）
▽電話 31・1203



**弘前市第二
地域包括支援センター**
【担当地区：第二中学区】

▽ところ 藤野2丁目6の1（デイサービスセンターきらら弘前隣）
▽電話 31・3811



**弘前市第三
地域包括支援センター**
【担当地区：第三中、南中学区（松原小学区に限る）】

▽ところ 豊原1丁目1の2（弘前静光園内）
▽電話 39・2515



**弘前市西部
地域包括支援センター**
【担当地区：津軽中、常盤野中、東目屋中学区】

▽ところ 賀田2丁目4の2（パインハウス岩木内）
▽電話 82・1516



**弘前市北部
地域包括支援センター**
【担当地区：裾野中、北辰中、新和中、船沢中学区】

▽ところ 高杉字山下298の1
▽電話 95・2100



希望者は
申し込みを

平成31年度弘前市奨学生の募集

▽対象 経済的な理由により修学が困難で、次の①および②に該当する人 ①市内に住所がある家庭の被扶養者で、平成31年度に高等学校以上の学校（専門学校を含む）に在学している人（見込者を含む）／②ほかの奨学金の貸与または給付を受けていない人

▽貸与期間 平成31年4月分から、在学する学校の正規の修学期間

▽奨学金の額 ①大学（大学院、短大を含む）・専門学校＝月額2万5,000円／②高等学校・中等教育学校後期課程＝月額1万3,000円

※希望者には貸与総額の一部を入学一時金として入学前に貸与します。

（例）大学4年制…24万円、高校…10万8,000円（この場合、月額貸与額は減額となります）

▽返還方法 卒業後1年経過してから10年以内で、年賦・半年賦・月賦のいずれか（無利息）

▽申し込み方法 申込書に必要な書類を添えて、11月30日までに、教育政策課（岩木庁舎3階）か学務健康課弘前分室（市役所1階）へ。

※家庭の経済状況や学力などを基に選考し、結果を12月下旬に通知します。

※申請書類は申込先で配布しているほか、市ホームページからダウンロードできます。

■問い合わせ先 教育政策課（☎82・1639）

意見や提案を
お寄せください

弘前市地域福祉計画（素案）への意見募集 （パブリックコメント）

市では、全ての市民が住み慣れた地域で役割を持ち、お互いに支え合っていく地域共生社会の実現に向けた指針とする、「弘前市地域福祉計画」の策定を進めています。

このたび、計画素案がまとまりましたので、市民の皆さんから意見や提案（パブリックコメント）を募集します。

▽募集期間 10月1日～31日（必着）

▽計画（素案）の閲覧方法

○市のホームページ

○次の場所で閲覧（土・日曜日、祝日を除く）

福祉政策課（市役所1階）、岩木総合支所総務課（賀田1丁目）、相馬総合支所民生課（五所字野沢）、市民課駅前分室（駅前町、ヒロロ3階）、市民課城東分室（末広4丁目、総合学習センター内）、各出張所

▽対象者

- ①市内に住所を有する人
- ②市内に事務所等を有する人または団体など
- ③市内に勤務する人
- ④市内の学校に在学する人
- ⑤本市に対して納税義務を有する人、または寄付を行う人
- ⑥本計画（素案）に利害関係を有する人

▽提出方法 指定の様式または任意の様式に、住所、氏名（法人などの場合は名称および代表者氏名）、在住・在学の別（任意様式の場合は対象①～⑥のいずれ

か）、件名（任意様式のみ、「弘前市地域福祉計画（素案）への意見」など）、意見や提案を記入し、次のいずれかの方法で提出を。

①郵送…〒036・8551、上白銀町1の1、福祉政策課宛て

②福祉政策課へ直接持参（土・日曜日、祝日を除く）

③ファクス…32・1166

④Eメール…fukushiseisaku@city.hirosaki.lg.jp

⑤「わたしのアイデアポスト」へ投函…市役所総合案内所、岩木総合支所総務課、相馬総合支所民生課、市民課駅前分室・城東分室、各出張所に設置

※記入漏れがある場合は意見として受け付けませんので、ご注意ください。また、電話など口頭では受け付けません。

▽意見の公表など 寄せられた意見などは、計画策定の参考とするほか、後日集約し、氏名・住所を除き、対応状況を市ホームページで公表します。なお、個別回答はしませんので、ご了承ください。

■問い合わせ先 福祉政策課総務係（☎40・7037）



文化財の運営に
あなたの声を

旧第五十九銀行本店本館保存活用計画策定検討 委員会の委員を募集

重要文化財「旧第五十九銀行本店本館（青森銀行記念館）」の価値を守りながら地域活性化に繋がる活用方法を検討するにあたり、市民の皆さんからの意見を反映させるため、委員を募集します。

▽**応募資格** 市内に在住する20歳以上の人（議員、公務員、市の審議会などの委員を除く）

▽**募集人員** 1人

▽**募集期限** 10月15日（必着）

▽**任期・会議開催など** 任期は委嘱の日から審議等の終了まで。会議は3回、平日の日中に開催予定。

▽**報酬など** 会議1回の出席につき報酬1万円と交通費を支給

▽**応募方法** 次の事項を記入した応募用紙を郵送、持参、ファクスまたはEメール（添付ファイルの容量は1メガバイト程度まで）で提出を。

①住所・氏名（ふりがな）・生年月日・性別・職業・電話番号／②志望動機、抱負、歴史的建造物を活用したまちづくりへの参加経験等の自己PRなど（400字程度）

※応募用紙の様式は自由ですが、参考様式を市ホームページに掲載しているほか、文化財課（岩木庁舎3階）、

旧第五十九銀行本店本館（元長町）で配布しています。なお、応募用紙は返却しませんので、あらかじめご了承ください。

▽**選考方法** 応募書類の記載事項を審査・選考し、結果を応募者全員に通知します。

※委員に選任された人は委員名簿に登載され、市ホームページなどで公表します。

■**問い合わせ・提出先** 文化財課（〒036・1393、賀田1丁目1の1、☎82・1642、ファクス82・2313、Eメールbunkazai@city.hirosaki.lg.jp）



知識・経験を生か
してみませんか

弘前市立郷土文学館運営委員会の委員を募集

郷土文学館の運営に関して市民の皆さんの意見を反映させるため、弘前市立郷土文学館運営委員会の委員を募集します。

▽**応募資格** 市内に在住する20歳以上の人で、平日の日中に開催される会議に出席できる人（市のほかの審議会などの委員および国・地方公共団体の議員または職員〈退職者含む〉を除く）

▽**募集人員** 2人

▽**募集期限** 10月31日（当日消印有効）

▽**委員の業務** 郷土文学館に関する資料の収集・展示のほか運営について意見を述べ、また、協力すること（年2回程度）

▽**委員の任期・会議の開催など** 任期は平成30年12月20日から2年間。会議は平日の日中に2時間程度、年2回開催（予定）

▽**報酬など** 会議1回の出席につき報酬と交通費を支給

▽**応募方法** 次の事項を記入した応募用紙を郵送、持

参、ファクスまたはEメール（添付ファイルの容量は1メガバイト程度まで）で提出を。

①住所・氏名（ふりがな）・生年月日・性別・職業・電話番号／②志望動機・抱負・自己PR・あなたの心に残っている弘前ゆかりの文学とそれにまつわるエピソード（400字程度）

※応募用紙の様式は自由ですが、参考様式を市ホームページに掲載しているほか、弘前・岩木図書館、こども絵本の森、相馬ライブラリー、文化センター、学習センターで配布しています。なお、応募用紙は返却しませんので、あらかじめご了承ください。

▽**選考方法** 選考委員会で選考し、結果を応募者全員に通知します。

■**問い合わせ・提出先** 図書館・郷土文学館運営推進室（〒036・8356、下白銀町2の1、☎32・3794、ファクス36・8360、Eメールtosho@city.hirosaki.lg.jp）

弘前スポレク祭

★とき 10月6日～8日
★ところ 運動公園ほか

スポーツの秋です！ スポレク祭で心地よい汗をかきませんか？

弘前スポレク祭は、市民の皆さんがさまざまなスポーツ・レクリエーションに親しむことで、健康で快適な生活を送ってもらうことを目的に開催しています。ぜひこの機会に体験してみませんか。

事前の申し込みが必要な種目もありますので、詳しい内容は各問い合わせ先までご連絡ください。

■**問い合わせ先** 文化スポーツ振興課（☎40・7115）



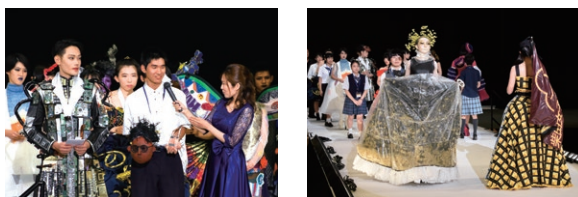
※参加中の怪我は自己責任となりますので、あらかじめスポーツ障害保険への加入をお勧めします。

会場	種目・イベント	とき/ところ	参加料/対象・定員など	問い合わせ・申込先
運動公園 (豊田2丁目)	少年サッカー大会	10月6日・7日の午前8時30分～午後5時/球技場	観覧自由	弘前サッカー協会(坂下さん、☎携帯090・7529・0889)
	少年少女親子ティーボール教室	10月7日(日)、午前9時～正午/多目的広場 ※雨天時は克雪トレニングセンターで開催。	無料/6歳児～小学校3年生の児童とその保護者	弘前市野球協会(八木橋さん、☎33・1288)
	ソフトバレーボール大会	10月7日(日)、午前9時～午後3時/青森県武道館	観覧自由	弘前バレーボール協会(山中さん、☎携帯090・1497・4009)
	グラウンド・ゴルフ大会	10月7日・8日の午前9時～午後2時/常設コース	1日500円/各日100人	弘前市グラウンドゴルフ協会(奥出さん、☎33・8908)
	ソフトボール教室・ティーボール体験教室	10月8日(月・祝)、午前9時～正午/克雪トレニングセンター	無料/当日参加可	弘前市ソフトボール協会(須郷さん、☎携帯090・2368・9744)
	スペシャルオリンピックス日本・青森 弘前ランチ陸上プログラム	10月8日(月・祝)、午前10時～正午/陸上競技場	無料/当日参加可	弘前ランチ事務局(奈良岡さん、☎携帯090・4310・1826)
	シニアサッカー大会	10月8日(月・祝)、午前9時～午後3時/球技場	1チーム=2,000円/10チーム	弘前サッカー協会(川村さん、☎携帯090・2021・1665)
弘前B&G海洋センター(八幡町1丁目)	ペタンク教室	10月7日(日)、午前9時～正午/グラウンド	無料/当日参加可	弘前市ペタンク協会(葛西さん、☎88・3480)
	ターゲットバードゴルフ教室	10月7日・8日の午前10時～午後5時/グラウンド	無料/当日参加可	弘前ターゲットバードゴルフ協会(上田さん、☎携帯080・6650・2746)
河西体育センター(石渡1丁目)	バウンドテニス教室	10月6日(土)、午前9時～午後3時/体育館	無料/当日参加可	弘前バウンドテニスクラブ(工藤さん、☎35・4062)
	弘前ラージボール卓球大会	10月7日(日)、午前9時～午後3時/体育館	観覧自由	弘前ラージボール卓球協会(櫻庭さん、☎携帯090・5183・1215)
南富田町体育センター	スポーツ教室無料体験(バレーボール、バスケットボールなど)	10月6日(土)、午前9時～午後5時/体育館	無料/小学生=30人	南富田町体育センター(☎34・6122)
	魁!スポネット塾(フライングディスク、ポッチャなど)	10月8日(月・祝)、午前9時～午後5時/体育館	無料/小学生=30人	南富田町体育センター(☎34・6122)
岩木山総合公園(百沢字裾野)	シニアサッカー大会	10月7日(日)、午前9時～午後3時/園内	1チーム=2,000円/10チーム	弘前サッカー協会(川村さん、☎携帯090・2021・1665)
	ママチャリ耐久レース	10月8日(月・祝)、午前9時～午後1時/園内	1チーム=3,000円/20チーム(1チーム6人まで)	ママチャリ耐久レース実行委員会(櫻庭さん、☎携帯090・2271・5555)
市民体育館(五十石町)	市民体操祭	10月8日(月・祝)、午前9時30分～午後0時30分	観覧自由	弘前体操連盟(宮地さん、☎32・2988)

ファッション甲子園 最終審査会



8月26日 市民会館大ホール (下白銀町)



全 国の高校 130 校、3,136 点の応募の中から一次審査を突破した 35 チームがファッションショー形式の審査に挑み、高校生らしい感性で仕上げた作品をアピールしました。審査の結果、女性の持つ内面の強さと華やかさを表現した弘前実業高校の作品「ヤマアラシ」が優勝を飾りました。

高岡の森弘前藩歴史館 夏休みイベント



8月18日・19日 高岡の森弘前藩歴史館 (高岡字獅子沢)

歴 史館で初めてのイベントを開催。前庭で真剣による演武や据物斬りが披露され、拍手と歓声が沸き起こっていました。館内では抹茶の振る舞いや甲冑の試着などが行われました。

ロボット・ワークショップ



9月8日 弘前商工会議所会館 (上鞆師町)

プ ログラミングでロボットを動かすワークショップが行われました。参加した子どもたちは、ロボットを思いどおりに動かそうと、夢中になって取り組んでいました。

ヒロロどうぶつランド



9月1日 弘前駅前遊歩道 ほか

ウ サギ・モルモット・ヤギ・ポニー・盲導犬などの動物たちが会場に集合。普段なかなか体験できない動物との貴重な触れ合いを楽しむ多くの家族連れでにぎわっていました。

レッツウォークお山参詣



9月9日 岩木文化センター (賀田1丁目) ~岩木山神社 (百沢寺町)

岩 木山に五穀豊穡や家内安全を祈願して集団登拝する伝統行事「お山参詣」を体験するイベントが開催されました。参加者は登山囃子 (ばやし) に合わせ掛け声をあげながら練り歩きました。

もっと②♥弘前!!

学生企画コーナー

メンバーも大募集

弘前で活躍している学生サークルを紹介します!

~私たち、ひろ♥レポのこと~

こんにちは!ひろ♥レポです。私たちは2012年2月から活動を始めて、今年で6年目となりました。そこで改めて、私たちの活動紹介をしたいと思います!

意外と知らなかったひろ♥レポの話、スタート♪

学生団体ひろ♥レポとは!!

きっかけは学生が広報誌に触れる機会が少なかったこと。そこで広報誌の中に学生が企画するコーナー「もっと②♥弘前!!」を作り、学生目線の情報を発信していくことになりました。学生はもちろん、市内の全ての人に向けて、私たちの「楽しい!」「なるほど!」など新しい発見をお届けしています♪メンバーは弘前市出身または市内在住の女子大生で構成されていて、和気あいあいと活動しています☆

~ひろ♥レポに入って良かったこと~

取材を通してたくさんの人と出会い、いろいろな話を聞くことで、人や地域とのつながりが深まったり、弘前の知らなかった魅力を発信できます♪ (帆華)



市役所の担当者から編集についてアドバイスをもらいながら、伝わりやすい言葉の使い方や見やすい記事のレイアウトなどを学ぶこともできます!! (房英)



編集後記

今回ひろ♥レポの紹介をするにあたって、改めて自分たちの活動を振り返ることができました。あの記事のときはこんなところに行ったなあ〜、あんな人とお話したなあ〜など、いろいろなことがしみじみ思い出されます。これからも張りきって弘前のさまざまな魅力を発信していきたいです!



ひろ♥レポとは…若者目線で弘前のことを伝えようと発足された、広報ひろさきで学生企画コーナーを担当する女子大生グループです。Facebook(<https://www.facebook.com/hiro.reporters>)もやってます! 興味のある人はどうぞ(^^)

~ひろ♥レポのページが出来るまで~

- ①ネタ出し
- ②取材
- ③記事作成
- ④編集



毎回、「何を取材するのか」からみんなで相談して決めています。色々な情報や新しいお店を知ることできます♪取材のアポイントを取ることもあり、とてもいい経験になります!

★メンバー募集★



「弘前のことをもっと知りたい」「将来メディア系の職業に就きたい」という人などには、ひろ♥レポでの活動はとてすてきな経験になると思います!

そしてこのページを見て「女子しかメンバーにならないのかな…」と思った男子のあなた! 決してそんなことはありません。男子大生も大歓迎! 気になった人はぜひご連絡ください!

連絡先 mai.tkhr.1212@gmail.com (代表・高原)



暮らしの Information

イベント

企画展「津軽の古代とは？」

当市の調査成果・出土遺物から、古代津軽の様相について紹介します。
▽とき 10月3日～平成31年3月22日、午前9時～午後5時
▽ところ 旧弘前市立図書館（下白銀町、追手門広場内）2階展示コーナー
▽入場料 無料
☎文化財課埋蔵文化財係（☎82・1642）

鳴海要記念陶房館の催し

◎縄文バンザイ展

陶芸や切り絵、写真、絵画など、縄文にちなんださまざまなジャンルの展示・販売を行います。
▽とき 10月7日～14日の午前9時～午後4時（最終日は午後3時まで）
▽ところ 鳴海要記念陶房館（賀田字大浦）
▽観覧料 無料
【会期中のイベント】
○トークイベント「縄文文様の描き方について」…10月7日（日）、午前10時～正午（入場料無料）

弘前図書館

10月の催し

◎おたのしみおはなし会

▽とき 第1・3土曜日の午前11時～11時30分、第2・4土曜日の午後3時～3時30分
▽ところ 弘前図書館（下白銀町）1階閲覧室おはなしコーナー
▽内容 「おいしい！」をテーマとした、絵本の読み聞かせ、紙芝居、昔話、エプロンシアター、などなど
▽対象 おおむね4歳～小学校低学年の児童
▽参加料 無料
※事前の申し込みは不要。
☎弘前図書館（☎32・3794）

○ちよきちよき土偶切り絵ワークショップ…10月7日・8日・13日・14日の午前9時～午後4時（参加料1,200円～）
○土偶プレートの炭火焼き…10月13日の午後1時～4時、14日の午前10時～午後1時（参加料1,000円、事前の申し込みが必要）
☎鳴海要記念陶房館（☎82・2902、火曜日は休み）

まちなかクラフト村 特別企画展「秋の実りの工芸市」

秋の実りをおいしく演出する器や小物の展示販売を行います。
▽とき 10月6日～13日、午前10時～午後4時
▽ところ 藤田記念庭園考古館（上白銀町）2階ギャラリースペース
▽入場料 無料
☎商工政策課（☎35・1135）

えほんのもり・ブックスタートおはなしかい

◎えほんのもりのおはなしかい
▽とき 10月7日・17日の午前10時30分～11時
▽内容 絵本の読み聞かせ、手遊びなど
▽対象 3歳までの乳幼児とその保護者
◎ブックスタートおはなしかい
▽とき 10月21日・31日の午前10時30分～11時
▽内容 ブックスタートでプレゼントする絵本の楽しみ方アドバイスや手遊びなど
▽対象 0歳児とその保護者
～共通事項～
▽ところ こども絵本の森（駅前町、ヒロロ3階）おはなしコーナー
※事前の申し込みは不要。
☎こども絵本の森（☎35・0155）

弥生いこいの広場のイベント

◎The 角切り
ホンシュウジカの角切りを行います（動物の体調により日程を変更する場合があります）。

▽とき 10月12日（金）午後1時30分～
▽ところ 弥生いこいの広場（百沢字東岩木山）動物広場
▽観覧料 無料（動物広場入場料が必要）
☎弥生いこいの広場（☎96・2117）

弘前市仲町シンポジウム

今年、弘前市仲町伝統的建造物群保存地区が伝建地区選定40周年を迎えたことを記念し、シンポジウムと見学会を開催します。

【シンポジウム】
▽とき 10月13日（土）、午後1時～3時30分（開場は午後0時30分）
▽ところ 弘前中央高校講堂（蔵主町）
▽内容 講演・中村琢己さん（東北工業大学講師）、報告・今井二三夫さん（弘前市仲町地区伝統的建造物群保存会会長）／パネルディスカッション（コーディネーター・大野敏さん〈横浜国立大学大学院教授〉）

【伝建地区見学会】
伝建地区の町並みや公開武家住宅を巡ります。
▽とき 10月13日（土）、午前10時～11時30分（雨天決行）
※10分前までに集合。
▽集合 旧伊東家住宅（若党町）～共通事項～
▽参加料 無料
※事前の申し込みは不要。
▽その他 車でお越しの際は周辺の有料駐車場の利用を。
☎文化財課文化財保護係（☎82・1642）



弘前城植物園 10月の催し

◎弘前城植物園散策ガイド
弘前市みどりの協会の樹木医や緑の相談員が、見頃の花や樹木を説明

しながら楽しく園内をガイドします。
▽とき 10月13日（土）午前10時～11時
▽集合 弘前城植物園南案内所
▽参加料 無料（ただし入園料が必要）
※事前の申し込みは不要。
☎市みどりの協会（☎33・8733）

郷土文学館 10月の催し

【映画無料上映会】
スポット企画展に合わせて、映画「鞍馬天狗 角兵衛獅子」の上映会を行います。
▽とき 10月14日（日）、午前10時～正午（開場は午前9時30分）
▽ところ 弘前図書館（下白銀町）2階視聴覚室
▽定員 60人（先着順）
▽申し込み方法 10月10日までに、電話か郷土文学館窓口で申し込みを。

【北の文脈文学講座】
▽とき 10月20日（土）午後2時～3時
▽ところ 弘前図書館2階視聴覚室
▽テーマ 朗読会『津軽の詩』より
▽講師 下川原久恭さん（語る会）ほか
※事前の申し込みは不要。

【加藤謙一文学散歩】
弘前市出身で、「昭和の名編集長」とたえられた加藤謙一ゆかりの地を訪ねます。
▽とき 10月27日（土）、午前9時30分～11時30分（集合＝午前9時15分）
※小雨決行。雨天時は郷土文学館で座学。

▽集合場所 郷土文学館（下白銀町）
▽講師 斎藤三千政さん（郷土作家研究家）
▽定員 20人（先着順）
▽持ち物 飲み物、雨具、歩きやすい服装
▽申し込み方法 10月25日までに、電話か郷土文学館窓口で申し込みを。
～共通事項～
▽参加料 無料
☎郷土文学館（☎37・5505）

白川優子さん講演会「医は仁術か？医療に国境はないのか？」

ノーベル平和賞受賞団体「国境なき医師団」の看護師として、シリア・ガザ・南スーダンなどで活躍している白川優子さんに、紛争地での医療の限界や人道問題など、一般ジャーナリストが語りえない事実について語ってまいります。
▽とき 10月19日（金）午後3時～5時
▽ところ 弘前大学（文京町）みちのくホール
▽入場料 無料
☎法務契約課（☎35・1137）

第6回ひろレクデー

「認知症」を正しく知って楽しく予防しましょう。
▽とき 10月21日（日）、午前10時～午後3時30分
▽ところ 市民文化交流館ホール（駅前町、ヒロロ4階）
▽内容 ①認知症予防につながる知的レクゲーム・座ってできる楽しい体操やソフトスポーツ体験、レク式体力測定／②幼児から楽しめる忍者体験コーナー／③津軽塗体験／④認知症サポーター養成講座
※①～③＝随時／④子ども対象＝午前10時30分～11時15分、大人対象＝午後0時30分～2時
▽参加料 大人＝500円、子ども＝100円（③は別途1,000円が必要、④のみ参加の場合は無料）
※④のみ、事前の申し込みが必要。
☎ひろさきレクリエーション協会事務局（☎携帯070・3996・3873）
※平成30年度市民参加型まちづくり1%システムの採択事業。

外国人のためのひろさき楽習

【箏のしらべと日本の歌～聴いて歌って楽しもう（ミニコンサート）】
▽とき 10月27日（土）午後2時～3時30分
▽ところ 弘前文化センター（下白

銀町）2階第1和室
▽曲目 春の海、六段、雪はな、しゃぼん玉、大きな古時計 ほか
▽対象 市内在住の外国人＝20人（先着順）
▽参加料 無料
▽その他 英語による通訳あり
▽申し込み方法 10月26日までに、電話かファクスまたはEメール（氏名・国籍・理解できる言語・電話番号を記入）で申し込みを。
☎中央公民館（☎33・6561、F33・4490、E chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み）

プラネタリウム [弘前文化センター]

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

□…一般投影を午後1時30分～、午後3時～の2回投影
■…一般投影を午前10時30分～、午後1時30分～、午後3時～の3回投影
■…わくわく☆こどもプラネを午前10時30分～の1回、一般投影を午後1時30分～、午後3時～の2回投影
■…休み

★投影プログラム

【一般投影／45分間】
▽テーマ 秋の星空観察
▽観覧料 一般＝240円／小・中学生、高校生＝120円
※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。

【わくわく☆こどもプラネ／30分間】

▽テーマ 秋の星座とお月さま
▽観覧料 無料
☎中央公民館（☎33・6561、火曜日は休み）

10月の投影日程

落語で成年後見制度

成年後見制度の概要を落語「後見爺さん」で分かりやすく説明し、成年後見制度に関わりのある弁護士、司法書士、社会福祉士が制度の利用状況などをお話します。
 ▽とき 10月20日(土) 午後1時30分～4時
 ▽ところ 総合学習センター(末広4丁目)多目的ホール
 ▽入場料 無料
 ※事前の申し込みは不要。
 ㊟法テラス青森(☎050・3383・5552)

津軽まちあるき博覧会 2018

【太宰が過ごした弘前。旧制高校時代を巡る】
 ▽とき 10月12日・13日・19日・20日の午前10時～正午
 ▽コース 太宰治学びの家、弘前大学(旧制弘前高校)、土手町
 ▽参加料 3,000円(スイーツ・コーヒー付き)
 ▽申込期限 各実施日の5日前まで

緑の相談所

10月の催し

【展示会】
 ●青森県おもて名品展 6日～8日(6日は正午から)
 ●弘前秋のらん展 12日～14日(12日は午後1時から)
 ●弘前盆栽研究会作品展 20日～23日
 ●津軽盆栽会盆栽展 25日～30日
 【講習会など】
 ●シャコバサボテンの管理 6日、午後1時30分～3時30分
 ●秋植え球根の植付けと管理 13日、午後1時30分～3時30分
 ●訪問相談 6日・27日
 ※市内を対象とした庭木の出張相談です(無料)。電話で申し込みを。
 【弘前城植物園…今月見られる花】
 シュウメイギク、ホトトギス、キク、フジバカマなど
 ㊟緑の相談所(☎33・8737)

【弘前の仏教を探るまちあるき】

▽とき 10月20日(土) 午後1時～4時
 ▽コース 最勝院、報恩寺、袋宮寺など
 ▽参加料 2,000円
 ▽申込期限 10月17日～共通事項～
 ▽申し込み方法 ホームページか電話で申し込みを。
 ㊟津軽まちあるき観光推進実行委員会(弘前観光コンベンション協会内、☎35・3131、📧http://machi-aruki.sakura.ne.jp)

こどもの森 10月の行事

◎月例登山『紅葉とキノコ ライオン岩登山』
 ▽とき 10月21日(日)、午前9時30分～午後2時30分
 ▽参加料 無料
 ▽持ち物 飲み物、昼食、替えの下着・靴下、雨具
 ※事前の申し込みが必要。
 ㊟こどもの森ビジターセンター(☎88・3923) / 市みどりの協会(☎33・8733)

ヒロロスクエアのイベント

【津軽塗の職人気分を体験してみよう!】
 ▽とき 10月21日(日)、①午前11時～正午、②午後1時～2時
 ▽ところ 3階イベントスペース
 ▽内容 ペンダントトップ、ヘアゴム、スライドミラー、ステンレス製スプーン・フォークのいずれかの研ぎ出しの工程の体験
 ▽対象 小学生以上=各回15人(先着順)
 ※小学生は保護者同伴。
 ▽参加料 1,500円
 ▽申し込み方法 10月7日から、電話か窓口で申し込みを。
 【組子を体験しよう!】
 ▽とき 10月21日(日)、①午前10時30分～正午、②午後1時30分～3時
 ▽ところ 3階イベントスペース
 ▽内容 伝統技術・組子(くみこ)の3つの模様「麻の葉」「重ね輪(りんどう)」「胡麻幹(ごまがら)」のいずれかの制作
 ▽対象 小学生以上=各回25人

(先着順)
 ※小学生は保護者同伴。
 ▽参加料 700円
 ▽申し込み方法 10月6日から、電話か窓口で申し込みを。
 【「2018きもの日～時代(とき)をつなぐきものショー～」出演者募集】
 ▽とき 11月10日(土) 午後2時～
 ▽ところ 4階市民文化交流館ホール
 ▽その他 参加者は当日の午前中にリハーサルがあります / 18歳未満は保護者同伴。
 ▽申し込み方法 応募用紙に必要事項を記入の上、当日着の衣装の写真と全身写真を同封して、10月20日(必着)までに、郵送かEメールで、青森わごころの会(〒036・8799、弘前郵便局私書箱3号宛て、📧aomori_wagokoro@yahoo.co.jp)へ。
 ※応募用紙は市民文化交流館窓口で配布しているほか、青森わごころの会ホームページ(https://aomori-wagokoronokai.jimdo.com/)からダウンロードできます。
 ㊟ヒロロスクエア賑わい創出委員会事務局(市民文化交流館内、☎35・0154〈午前8時30分～午後9時〉)

介護のしごと魅力発信セミナー

認知症ケアの講演会を開催します。
 ▽とき 10月26日(金) 午後2時～3時30分
 ▽ところ アートホテル弘前シティ(大町1丁目)3階プレミアホール
 ▽内容 講演「優しさを伝えるケア技術:ユマニチュード®」
 ▽定員 200人(先着順)
 ▽参加料 無料
 ▽申し込み方法 10月18日までに、ファクス(氏名・電話番号を記入)で申し込みを。
 ㊟弘前厚生学院(☎33・2102、📠32・5233)

弘前城 Q&R 参加者募集

チームでクイズやミッションをこなしながら、鬼から逃げるオリエンテーリング形式の競技です。
 ▽とき 小学生の部=11月23日

の正午～午後3時 / 一般の部=11月24日の正午～午後4時
 ※受け付けはいずれも正午～。
 ▽ところ 弘前公園(上白銀町)
 ▽参加料(チーム) 小学生の部=1,500円、一般の部=3,000円(当日徴収)
 ▽申し込み方法 10月31日までに、申し込みフォーム(小学生の部<https://goo.gl/forms/6BDJ1oD0X48ljqW2>、大人の部<https://goo.gl/forms/O6QNqD69EBENy73>)から申し込みを。
 ㊟弘前城 Q & R 実行委員会(渡邊さん、☎携帯090・6784・7319)

日体大「体育研究発表実演会」

日本体育大学の体操競技や新体操、エッサッサなど、今まで見たことのないような体の動きを最大限に生かした演技を披露します。
 ▽とき 12月1日(土)、午後3時～(開場は午後2時)
 ▽ところ 青森県武道館(豊田2丁目)
 ▽入場料 無料
 ▽申し込み方法 10月1日～26日(必着)に、往復はがき(往信用…「実演会観覧希望」・住所・氏名・電話番号・希望枚数〈1人2枚まで〉)を記入、返信用…郵便番号・住所・氏名を記入)で、「日本体育大学体育研究発表実演会」青森県実行委員会事務局係(〒036・8075、撫牛子1丁目4の2)へ申し込みを。
 ※応募多数の場合は抽選で決定。
 ㊟体育研究発表実演会実行委員会事務局(赤石さん、☎携帯090・2978・8719)



ベテランズセミナー

残しておきたい「歩み」が書ける楽しい講座です。
 ▽とき 10月11日(木)、午前10時～11時30分
 ▽ところ 弘前文化センター(下白銀町)3階視聴覚室
 ▽テーマ 劇作家が伝える自分史の書き方
 ▽講師 村元督さん(国学院大学文

学部兼任講師)
 ▽対象 おおむね60歳以上の市民=30人程度(先着順)
 ▽受講料 無料
 ▽申し込み方法 10月6日までに、電話かファクスまたはEメール(住所〈町名まで〉・氏名〈ふりがな〉・性別・年齢・電話番号を記入)で申し込みを。
 ㊟中央公民館(☎33・6561、📠33・4490、📧chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み)

「犬と散歩ができる公園」愛犬マナー講習会

▽とき 10月14日(日) 午前10時～11時
 ▽ところ 弘前駅城東口緑地(表町)
 ▽内容 犬のしつけについての講話、リードを持った歩き方など
 ▽参加料 無料
 ※事前の申し込みは不要。当日は、緑地内に駐車できます。なお、雨天時は中止となる場合があります。
 ㊟公園緑地課(☎33・8739)

ねぶた絵描き方講習会

▽とき 10月14日(日) 午前10時～午後3時
 ▽ところ 市立観光館(下白銀町)1階多目的ホール
 ▽講師 津軽錦絵作家協会絵師
 ▽対象 小学生以上=50人(先着順)
 ▽受講料 700円
 ▽持ち物 鉛筆、消しゴム、習字筆(大・小)、ボタン刷毛
 ▽申し込み方法 10月10日までに、受講料を添えて市立観光館管理事務室へ。
 ※作品は弘前城菊と紅葉まつりおよび雪燈籠まつり期間中、会場内に展示します(予定)。
 ㊟市立観光館(☎37・5501)

美脚&美尻ストレッチ教室

▽とき 10月16日・23日・30日の午後7時～9時
 ▽ところ 勤労青少年ホーム(五十石町)
 ▽内容 美脚・美尻に効果的な簡単ストレッチ

▽対象 市内に勤務または居住する働く人(おおむね35歳まで)=10人(先着順)
 ▽参加料 無料
 ▽持ち物 室内用シューズ、タオル、飲み物、運動のできる服装
 ▽申込期限 10月13日
 ㊟勤労青少年ホーム(☎34・4361)

初心者向けりんご研修会(収穫)

▽とき 10月20日(土)、午前10時～11時30分ごろ
 ※雨天決行。荒天の場合は10月27日に順延。
 ▽集合 りんご公園(清水富田字沢)駐車場
 ▽内容 りんごの収穫
 ▽講師 青森県りんご協会職員
 ▽対象 りんご作業に興味のある市民、市内で就農を希望する人=20人程度
 ▽参加料 無料
 ▽持ち物 飲み物、汗拭きタオル、雨がっぱ(雨天時)
 ▽申込期限 10月17日
 ㊟青森県りんご協会(☎27・6006)

市民ボランティアによるパソコン講座

【ワード2010入門講座】
 ▽とき 10月31日、11月7日・14日の午前10時～午後3時
 ※3日間で1セットの講座です。
 ▽ところ 総合学習センター(末広4丁目)
 ▽内容 ワードプロソフト(ワード2010)を使用した基本的な操作技術の習得
 ※ワード2010以外のバージョンを使っている人は操作方法が異なりますので、ご注意ください。
 ▽対象 文字入力およびキーボード・マウスの操作ができる市民=30人(先着順)
 ▽参加料 無料
 ▽持ち物 筆記用具、USBメモリ、昼食
 ▽申し込み受け付け 10月14日～
 ㊟学習情報館(総合学習センター内、☎26・4800〈午前8時30分～午後5時〉)

その他

消費税の軽減税率制度に関する説明会

▽とき 10月17日の午前10時30分～11時30分、午後1時30分～2時30分、10月23日の午後3時～4時
▽ところ 市民文化交流館ホール(駅前町、ヒロコ4階)
☎弘前税務署法人課税第一部門(☎32・0331、音声案内に従い「2」を選択)

創業・起業サポートセミナー

▽日程と内容 ①10月18日＝「創業スタートアップ」・オリエンテーション／②10月25日＝「創業の手続き(労務)」・「創業者の事例発表」／③11月1日＝「会計の基礎知識(経理・税務)」・「創業者の事例発表」／④11月8日＝「資金調達、融資制度」／⑤11月16日＝「Webマーケティングのいろは」・交流会
※時間はいずれも午後6時～8時。
▽ところ 土手町コミュニティパーク(①～④＝2階地域交流室、⑤＝1階多目的ホールA)
▽対象 創業・起業予定の人、創業後間もない人
▽定員 ①～④＝各回15人、⑤＝30人(先着順)
▽受講料 無料(⑤の交流会参加者は別途2,000円が必要)
▽申し込み方法 10月12日までに、電話かファクスまたはEメール(住所・氏名・年齢・性別・電話番号を記入)で申し込みを。
☎ひろさきビジネス支援センター

(☎ 32・0770、F 32・0771、E hbsc@jongara.net)

夜間・休日納税相談

収納課では、日中や平日に納税相談ができない人のために、夜間・休日納税相談日を設けています。
▽夜間納税相談 10月22日～26日の午後5時～7時30分
▽休日納税相談 10月28日の午前9時～午後4時
※特別な理由がなく、納付および連絡がない場合は、差し押さえ処分を執行することもあります。
☎収納課(市役所2階、☎40・7032、40・7033)

千年地区 空き家対策講座・個別相談会

今年度、市内13地区で空き家対策講座と個別相談会を開催します。第3回目は千年地区です。空き家で悩んでいる人、空き家問題に興味がある人など、どなたでもご参加ください。
▽とき 10月26日(金)、講座＝午後6時～7時/相談会＝午後7時～8時
▽ところ 千年交流センター(原ヶ平5丁目)
▽対象 千年地区の居住者
▽参加料 無料
▽申し込み方法 相談会のみ、10月19日までに、郵送、電話、ファクスまたはEメール(氏名・電話番号・相談内容・参加人数を記入)で申し込みを(当日参加も可)。
※講座は事前の申し込み不要。詳しくは、千年地区の回覧板か、市ホームページをご覧ください。
☎建築指導課空き家対策係(〒036・8551、上白銀町1の1、市役所4階、☎40・0522、F 39・

7119、E kenchikushidou@city.hirosaki.lg.jp)

FPフォーラム in 弘前

【講演会】
▽とき 10月13日(土)、午後1時30分～3時(開場は午後1時)
▽ところ 市民文化交流館ホール(駅前町、ヒロコ4階)
▽テーマ 人生100年時代を幸せに生き抜くために『今日から考える自分年金』～税制改正とiDeCo(個人型確定拠出年金)の仕組みを理解しよう～
▽講師 小湊隆成さん(CFP)
▽定員 100人(先着順)
※事前の申し込みが必要。あおもり県民カレッジ認定講座です。
【個別相談会】
▽とき 10月13日(土)、午前10時～午後4時(1組50分まで)
▽ところ ヒロコ3階多世代交流室C・D
▽相談内容 生活設計、保険、年金、相続、教育・住宅資金など
※事前の申し込みが必要。
～共通事項～
▽参加料 無料
☎日本FP協会青森支部(☎フリーダイヤル0120・874・251<平日の午前10時～午後5時>)

求人説明会・ミニ面接会

市内企業の人事担当者が、仕事内容などを生の声でお伝えします。
▽とき 10月18日・30日の午後1時30分～4時30分(受け付けは午後1時～)
▽ところ ヒロコ(駅前町)3階多世代交流室2
▽定員 20人程度(ハローワーク

に未登録の人も参加可)
▽参加企業数 3～5社(予定)
▽参加料 無料
※事前の申し込みは不要。
▽その他 雇用保険受給者は雇用保険受給資格者証の持参を。参加企業は、市ホームページでご確認ください。UJI ターン求職者を対象とした、スカイプ(インターネットによるテレビ電話)での面談ができます(事前の申し込みが必要)。
☎I・M・S(駅前町、ヒロコ3階、弘前就労支援センター内、☎55・5608)

若年者の就職支援セミナー

▽とき 10月19日(金)、午後1時30分～3時30分
▽ところ ヒロコ(駅前町)3階多世代交流室1
▽内容 履歴書作成などに活用できる、好印象を与える美しい字の書き方やコツを学びます
▽対象 45歳未満の求職者＝20人程度(先着順)
▽参加料 無料
※申し込み方法など、詳しくは問い合わせを。
☎ジョブカフェあおもり(☎青森017・731・1311)

津軽地域障がい者就職面接会

▽とき 10月29日(月)、午後1時～3時30分(受け付けは午後0時30分～)
▽ところ アートホテル弘前シティ(大町1丁目)

▽参加料 無料
▽申込期限 10月16日
☎弘前公共職業安定所専門援助部門(南富田町、☎38・8609、内線45#)

キャリアアッププログラム 受講者募集

パソコンの基本操作やビジネスマナー、企業研修などを通して就職をサポートします。
▽受講期間 3カ月程度(個人により異なります)
▽ところ キャリアスクールI・M・S(土手町)
▽対象 市内在住で求職中のひとり親＝5人
※パート・アルバイト就労の人も対象となる場合があります。
▽受講料 無料
☎マミースマイル(I・M・S内、工藤さん、☎32・5801)

甲種防火管理新規講習 該当する施設は受講を!

▽とき 11月8日・9日の午前10時～午後4時
※2日間の受講が必要。
▽ところ 岩木文化センター「あそべる」(賀田1丁目)
▽定員 160人(先着順)
▽受講料 無料
※講習で使用するテキストは事前に書店などで購入してください。
▽申し込み方法 10月1日～12日に、消防本部予防課か最寄りの消防署・分署へ

※詳しくは弘前地区消防事務組合のホームページ(<http://www.hirosakifd.jp/>)で確認するか問い合わせを。
☎弘前消防本部予防課(本町、☎32・5104)

「赤い羽根共同募金」運動へご協力を

～今年のはたか丸くんとのコラボも～
10月1日から全国一斉「赤い羽根共同募金」運動が始まります。集められた募金は地域の福祉活動へ役立てられますので、皆さんのご協力をお願いします。
なお、今年は弘前市共同募金委員会事務局窓口で500円以上の募金をした人へ「たか丸くん」ピンバッジ(数量限定)を進呈します。
☎弘前市共同募金委員会事務局(宮園2丁目、弘前市社会福祉協議会内、☎33・1161)

宝くじの助成金で整備

自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源にコミュニティ助成事業を実施しています。
本年度は、城西町会連合会の申請が採択され、宝くじの助成金でエアコンなどコミュニティ活動備品が整備されました。
☎市民協働政策課(☎35・1664)



各種無料相談

名称	とき	ところ	内容	問い合わせ・申込先
行政書士による無料相談会	10月9日(火)、午後1時30分～3時30分	ヒロコ(駅前町)3階多世代交流室2	各種許認可、相続・遺言など	青森県行政書士会中弘支部(奈良さん、☎40・0024)
労働相談会	10月14日・28日の午前10時30分～午後0時30分	14日…弘前文化センター(下白銀町)、28日…青森県労働委員会(青森市長島2丁目)	個々の労働者と事業主との間に生じた労働条件などのトラブル	青森県労働委員会事務局(☎青森017・734・9832)
行政相談週間	10月17日(水)、午前10時～午後3時	ヒロコ(駅前町)3階市民生活センター	市役所が行う仕事(道路、河川、年金、医療保険、老人福祉、窓口サービスなど)についての苦情や意見、要望	弘前市民生活センター(☎33・5830)
不動産鑑定士による無料相談会	10月22日(月)、午後1時30分～3時30分	ヒロコ(駅前町)3階多世代交流室1	土地の評価価格、取引など	青森県不動産鑑定士協会(☎青森017・752・0840)
女性弁護士による女性のための法律相談 in 弘前市	10月23日(火)、午後2時～4時(1人40分程度)	市民参画センター(元寺町)	家庭や職場、地域などで女性が抱える法律に関する問題についてのアドバイス(事前に青森県男女共同参画センターへ電話予約が必要)	青森県男女共同参画センター相談室(☎青森017・732・1022)

たか丸くんの社会学クイズの答え

正解は②の「堀江 佐吉」だよ! 旧弘前市立図書館などの建築も手がけた人で、その優れた技術の建築物は、現在貴重な文化財となっているんだ。



※問題は9ページに掲載。

今月の市税などの納期

納期限 10月31日

固定資産税 第3期
国民健康保険料 第4期
介護保険料 第4期
後期高齢者医療保険料 第4期

☆今月は第4日曜日が納税相談日です。
☆納税は便利で確実な口座振替をご利用ください。
☆納期限を過ぎると督促手数料や延滞金が加算される場合があります。

各種スポーツ・体操教室

教室名	とき	ところ	内容	対象・定員	参加料	問い合わせ・申込先
①リフレッシュ☆ストレッチ教室	10月31日～12月19日の毎週水曜日、午後1時30分～2時30分	金属町体育センター	手軽にできるストレッチ	市民=12人	無料	10月20日(必着)までに、金属町体育センター(〒036・8245、金属町1の9、☎87・2482)へ。(※1)(※2)
②水泳教室(平泳ぎ)	11月2日～20日の毎週火・金曜日、午後1時～2時	温水プール石川(小金崎字村元)	平泳ぎの基本	クロールで25m泳げる市民=15人	無料	10月14日(必着)までに、温水プール石川(〒036・8123、小金崎字村元125、☎49・7081)へ。(※1)
③からだスツキリ実践講座	11月2日～平成31年1月18日の毎週金曜日(11月23日、1月4日を除く)、午後1時30分～3時	ヒロコ(駅前町)3階健康ホール	関節のトラブルや生活習慣病の予防・改善を目的とした無理なくできる運動	医師から運動制限の指示を受けていない40歳以上の市民=50人	無料	10月19日(必着)までに、弘前市保健センター(〒036・8711、野田2丁目7の1)へ。(※1)(※2)
④湯めぐりレクリエーション(個人)	10月～3月の毎月第1火曜日(1月は第2火曜日)、午前10時30分～午後3時	岩木山総合公園(百沢字裾野)	軽い脳トレ、レクリエーション、近隣温泉の入浴	各回=20人	2,000円(保険料、昼食、入浴代含む)	岩木山総合公園(☎83・2311)
⑤やってみよう!親子でショートテニス教室	11月3日(土・祝)、午前9時～正午		テニス未経験者、初心者を対象とした親子ソフトテニス教室	幼児～小学生とその保護者=20組(先着順)	無料	
⑥ストレッチポール教室	11月5日～12月17日の毎週月曜日、①午前10時～11時/②午後1時30分～2時30分	克雪トレーニングセンター(豊田2丁目)	ストレッチポールを使用したエクササイズ ※ヨガマットの持参を。	市民=各10人	無料	10月15日(必着)までに、克雪トレーニングセンター(〒036・8101、豊田2丁目3の1、☎27・3274)へ。(※1)
⑦体力アップ体操教室	11月6日～12月25日の毎週火曜日、午前10時30分～11時30分	市民体育館(五十石町)	ストレッチ体操など	市民=14人	無料	10月15日(必着)までに、市民体育館(〒036・8362、五十石町7、☎36・2515)へ。(※1)(※2)
⑧ヒロコ健康サークル	11月6日～27日の毎週火曜日、午前10時30分～11時50分	ヒロコ(駅前町)3階健康ホール	あつがる体操、あつがるストレッチ、ゴムバンドトレーニングなど	継続して参加できる40歳以上の市民=30人	無料	10月15日(必着)までに、健康づくり推進課(〒036・8711、野田2丁目7の1、☎37・3750)へ。(※1)(※2)
⑨幼児体操教室	11月6日～12月25日の毎週火曜日、午後3時～4時		走る・跳ぶ・投げる等の基本	4歳～就学前の市民=20人	無料	10月20日(必着)までに、運動公園(〒036・8101、豊田2丁目3、☎27・6411)へ。(※1)(※2)
⑩B&G会長杯ラージボール卓球大会	11月4日(日)、午前8時30分～	弘前B&G海洋センター(八幡町1丁目)	ラージボール卓球の試合	市民	800円	10月16日までに、弘前B&G海洋センター(☎33・4545)へ。
⑪2018ラストコールドゴルフコンペ	11月4日(日)、午前8時30分～	岩木川市民ゴルフ場(清野袋2丁目)	18ホールズストロークプレイ	市民=24人(6組)	3,500円(昼食付き)	岩木川市民ゴルフ場(☎36・7855)

※1…往復はがきに、住所・氏名(ふりがな)・年齢・生年月日・電話番号・教室名・希望コース(時間帯)を記入の上、各申込先まで申し込みを。家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定。

※2…室内用シューズの持参を。

共通事項…飲み物・タオルなどを持参の上、運動のできる服装で参加を。持ち物は問い合わせを。各自傷害保険に加入を。

有料広告

有料広告

「大学コンソーシアム学都ひろさき」加盟校の

学園祭

学園祭の季節です。各大学とも趣向を凝らした催しを用意していますので、皆さんぜひご来場ください。

弘前大学

▽とき 10月19日～21日
▽ところ 弘前大学文京町キャンパス(文京町)

▽内容

①学部祭【人文社会科学部】「津軽をマーケティングで考える」、「模擬裁判員裁判」/【教育学部】「みんなの保健室」、「遊びのDAI作戦」/【医学部】「医学展2018」、「保健学科展」/【理工学研究科】「ドローン、シミュレーター展示」、「ロボット、電子工作展示」/【農学生命科学部】「小さな博物館」、「大学院の生物学研究紹介」
②弘前市のブース「ひろさきローカルベンチャー育成事業(Next Commons Lab 弘前)」、「弘前市景観ブース」弘前市消防団の活動紹介
③模擬店、よきこい弘大、花火ほか
弘前大学総務部総務広報課(☎39・3007)/学務部学生課(☎39・3112、H https://www.hirodaisai.net/18th/)

弘前学院大学

▽とき 10月7日・8日
▽ところ 弘前学院大学(稔町)

▽内容

①学部企画【文学部】「弘前学院外人宣教師館秋の特別公開」、「国語国文学会活動報告」、「ハイレゾを聴く」、「EnglishCafé」/【社会福祉学部】「ねぶた囃体験」、「命の大切さを学ぶ教室講演」、「弘前女学校の学生によるボランティア活動講演」/【看護学部】子どもをあらゆる暴力から守るための人権教育プロ

グラム」、「認知症サポーター養成講座」、「写真展」
②各種イベント/芸人ライブ/ハンドベルクワイア演奏/岩木ファミリーバンド演奏会
③模擬店
弘前学院大学学生課(☎34・5211、H http://www.hirogaku-u.ac.jp/)

東北女子大学

▽とき 10月20日・21日
▽ところ 東北女子大学清原キャンパス(清原1丁目)

▽内容

①学科展示【健康栄養学科】「知って得する食と健康!」をテーマに病気と栄養のメカニズム、健康的なからだづくり、バランスの良い食事・献立、からだのリズムと食事のポスター発表・体験コーナーなど/【児童学科】「おいでよ ミニオン祭り!」をテーマに装飾・ゲームコーナー、「プログラミング教育について」の研究パネル発表、「小学校・幼稚園・保育士実習に関する展示発表」、授業での制作物展示など
②各部・団体によるステージ発表・展示、バザー、ミス東北女子大学、模擬店など
③特別企画「ライブアートGOMA」
弘前医療福祉大学学生部学生課(☎27・1001、H https://www.hirosakiuhw.jp/)
東北女子大学学生課(☎33・2289、H http://www.tojo.ac.jp/)
※学園祭期間中、オープンキャンパス・進学相談会も行います。

東北女子短期大学・東北栄養専門学校・東北コンピュータ専門学校

▽とき 10月20日・21日
▽ところ 東北女子短期大学上瓦ケ町キャンパス(上瓦ケ町)

▽内容

①短大各科と専門学校の展示…【短大生活科】「Life」～いいこといっぱい生活科!～/【短大保育科】「絵本の世界」/【栄養専門学校】「青森県健康改革」～ビリからの脱出～

/【コンピュータ専門学校】「と～こんげーむすたじお」
②文化部展示
③ステージ発表(日本舞踊・三味線部・軽音楽部)
④特別企画「豊田児童センター 輪車クラブ演技披露!」
弘前女子短期大学学生課(☎32・6151、H http://www.toutan.ac.jp/)
※期間中は進学相談会も行います。

弘前医療福祉大学・弘前医療福祉大学短期大学部

▽とき 10月13日(土)
▽ところ 弘前医療福祉大学・弘前医療福祉大学短期大学部(小比内3丁目)

▽内容

①アーティストGOMAによるライブアートショー
②ふれあいミニ動物園
③カラオケ大会
④看護学科、作業療法専攻、言語聴覚専攻、介護福祉専攻、救急救命学科それぞれによる展示・体験コーナー
⑤食育福祉専攻と別科調理師養成・1年課程によるレストラン
⑥各クラスやサークル等の団体による模擬店
弘前医療福祉大学学生部学生課(☎27・1001、H https://www.hirosakiuhw.jp/)

放送大学青森学習センター

▽とき 10月19日～21日
▽ところ 放送大学青森学習センター(文京町、コラボ弘大7階)

▽内容

①「学生と一緒に」来生放送大学長との懇談(10月20日の午後2時～3時)
②放送大学の紹介、放送授業の視聴体験
③放送大学についての質問、相談受付ほか
弘前放送大学青森学習センター(☎38・0500、H https://www.sc.ouj.ac.jp/center/aomori/)

健康の掲示板

弘前市保健センター（健康づくり推進課内、野田2丁目） ☎ 37・3750

母子保健

母子健康手帳の持参を。場所は弘前市保健センター（各指定医療機関での個別健診を除く）で、料金は無料です。なお、発熱など体調不良の場合は、次回に受診してください。★は対象者に受診票を送付します。

名称	とき	内容	対象	申込先
健乳健康幼児健診の	4か月児★ 7か月児★	各指定医療機関での個別健診		
	1歳6か月児	10月24日・25日/受付=午後0時30分~1時15分	平成29年4月生まれ	
	3歳児	10月10日・11日/受付=午後0時30分~1時15分	平成27年3月生まれ	
	1歳児歯科 2歳児歯科★	10月17日・18日/受付=午後0時30分~1時 対象=平成28年4月生まれ…各指定歯科医療機関での個別健診	平成29年10月生まれ	
離乳食教室	10月23日(火)、午後1時~2時30分/受付=午後0時30分~1時	離乳食講話/育児相談 ※母子健康手帳、赤ちゃんに必要なもの(バスタオル、おむつ、ミルクなど)の持参を。	平成30年5月生まれ	10月1日~19日に、弘前市保健センターへ。

検診 病気の早期発見、早期治療のために、健(検)診を受診しましょう。年度内で対象になった歳に年1回、下記の料金で受診できます。

健(検)診名	内容	対象・料金など
がん検診	胃がん検診	胃部エックス線検査 40歳以上、1,000円(市の国保加入者は500円) 胃内視鏡検査 50歳以上(2年に1回偶数歳)、3,000円(市の国保加入者は1,500円) ※対象者には受診券を送付済み。
	大腸がん検診	便潜血反応検査 40歳以上、500円(市の国保加入者は250円)
	肺がん検診	胸部エックス線検査 40歳以上、400円(市の国保加入者は200円)、問診により喀痰(かくたん)検査あり
	子宮がん検診(女性)	子宮頸部細胞診 20歳以上の女性(2年に1回偶数歳)、700円(市の国保加入者は350円)
	乳がん検診(女性)	マンモグラフィー検査 40歳以上の女性(2年に1回偶数歳)、700円(市の国保加入者は350円)
	前立腺がん検診(男性)	血液検査(PSA値測定) 50歳以上の男性(2年に1回偶数歳)、500円(市の国保加入者は250円)
その他の健(検)診	国保特定健診	身体計測、血圧、血中脂質、肝機能、血糖、尿検査など 40歳~74歳の国保加入者、無料(生活習慣病の早期発見早期治療に着目した健診、対象者には受診券を送付済み)
	後期高齢者健診	後期高齢者医療制度加入者、無料(生活習慣病の早期発見早期治療に着目した健診、対象者には受診券を送付済み)
	結核検診	胸部エックス線検査 65歳以上、無料
	肝炎ウイルス検診	血液検査(HCV抗体検査・HBs抗原検査) 40歳以上(B型・C型ウイルス検査や治療を受けたことがない人)、500円

※70歳以上の人、生活保護受給世帯の人、住民税非課税世帯の人(世帯全員が非課税)、65歳~69歳で後期高齢者医療制度に加入している人は各種健(検)診料金が無料です。

★受診場所

弘前市医師会健診センター	胃・大腸・肺・子宮・乳・前立腺がん検診、骨密度検診、結核検診、肝炎ウイルス検診、胃がんリスク検診、国保特定健診、後期高齢者健診が受診できます。☎フリーダイヤル0120・050・489、平日午前8時~午後4時(正午~午後1時を除く)へ。
ヒロロ3階	10月26日、11月9日 特定健診・後期高齢者健診、胃・大腸・肺・前立腺がん検診が受診できます。受診希望日の1週間前までに、健康づくり推進課へ。 ※定員になり次第締切。
市内医療機関	胃・大腸・子宮・乳・前立腺がん検診、骨密度検診、結核検診、肝炎ウイルス検診、胃がんリスク検診、特定健診、後期高齢者健診は、各医療機関でも受診できます。詳細は「健康と福祉ごよみ」を確認してください。

※市内に住所を有する協会けんぽ加入者(被扶養者)は、協会けんぽの特定健診とがん検診等を同時に受診できる場合があります。詳しくは申し込み時に確認を。

検診名	とき	対象	料金	問い合わせ・申込先
20・30代健診	10月9日・12日・15日・17日・25日・27日・29日、11月1日 ※10月25日は託児日(乳幼児10人まで)	20歳~39歳(職場で生活習慣病に関する健診を受診できる人は除く)	500円(市の国保加入者は無料)	受診希望日の1週間前までに、健康づくり推進課へ(次月以降の受診日は、問い合わせを) ※それぞれ定員になり次第締め切り。受診場所は医師会健診センター。
	身体計測、血圧、血液検査(血中脂質、血糖など)、尿検査など生活習慣病の早期発見、早期治療に着目した健診			

定期予防接種など

【子どもの定期接種】

定期接種は、対象年齢から外れると有料になりますので、対象の年齢になったら早めに受けましょう。

来年度小学校に入学する予定の幼児は、麻しん風しん混合2期など、受けていない予防接種がないか、母子健康手帳を確認しましょう。

小学校5・6年生の児童には、学校を通して2種混合予防接種のお知らせを配布しています。11歳になったら早めに接種しましょう。

【高齢者肺炎球菌感染症の予防接種】

対象者には個別に通知していますが、過去に23価肺炎球菌ワクチンの接種を受けたことのある人は対象から外れますのでご注意ください。

接種の際は、指定医療機関に問い合わせの上、送付された予診票を忘れずに持参してください。

▽接種期間 平成31年3月31日まで

▽費用 5,000円(自己負担)

※生活保護受給者は無料。

【小児インフルエンザワクチンの接種費用を助成】

対象者には、インフルエンザ予防接種1回分無料の助成券を発行します。内容をよく読んで、接種時まで大切に保管してください。

▽接種期間 10月1日~平成31年1月31日

▽対象 生後6か月以上7歳未満の未就学児

※接種の際は、助成券と母子健康手帳を忘れずに医療機関に提出してください。

【風しん抗体検査とワクチン接種費用を全額助成】

市内に住所を有し、平成2年4月1日以前に生まれた、妊娠を予定している女性および風しん抗体価が低い妊婦の同居家族を対象に助成を行っています。詳しくはお問い合わせください。

各種無料相談

ヒロロすこやか相談

▽とき 10月15日(月)
午前10時~10時30分
※相談が複数ある人は、早めにおい

てください。
▽ところ 駅前こどもの広場(駅前町、ヒロロ3階)
▽内容 育児、母乳、食事や栄養、歯みがきなどの相談
▽対象 0~5歳児の家族
▽持ち物 母子健康手帳、歯の相談希望者は普段使っている歯ブラシ
※事前の申し込みは不要。

こころの健康相談

本人や家族のこころの悩み、家族を自死で亡くした人の悩みについて、保健師が相談に応じます。

▽とき 10月16日(火)

午前9時~11時

▽ところ 弘前市保健センター

▽申し込み方法 電話で、弘前市保健センター(☎37・3750)へ。

※「こころの病気」の治療をしていない人を優先します。現在治療中の人は、まず主治医に相談してください。

のびのび子ども相談

▽とき 10月31日(水)、午前9時30分~午後3時(受け付けは午後2時まで)

※時間予約制。相談が終わり次第終了。

▽ところ 弘前市保健センター

▽内容 発達相談(ことばが遅い、落ち着きがないなど)

▽対象 1歳以上の幼児とその家族

▽持ち物 母子健康手帳

▽申し込み方法 10月9日~30日に、電話で、健康づくり推進課(☎37・3750)へ。

その他

健やか女子クッキング教室

▽とき 10月20日、11月10日の午前10時30分~午後1時
※2日間で1セットの講座です。

▽ところ ヒロロ(駅前町)3階健康ホール

▽内容 講話と調理実習(花のり巻き、アンパンマンのり巻きほか)

▽対象 市内在住の20歳~40歳の女性=10人(先着順、託児は5人まで)

▽参加料 無料

▽持ち物 エプロン、三角巾、はし、筆記用具
▽申し込み方法 10月5日~15日に、健康づくり推進課(☎37・3750)へ。



青森県赤十字血液センターからのお知らせ

【キャンペーン】

献血ルームで、朝に献血する「朝献キャンペーン」を実施中です。

平日午前中の時間帯に成分献血の予約をし、当日献血をした人へ青森県のご当地焼干しラーメンをプレゼントします。

※記念品は先着順で、時期により変わります。

詳しくは弘前献血ルーム CoCoSA(☎フリーダイヤル0120・768・489)へ問い合わせを。

【若年層献血】

10~30代の献血者数が減少しています。今後、少子高齢化で輸血を必要とする高齢者の割合はますます増えていくことから、若い世代の献血の協力が特に必要となっていきます。献血へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

▽ところ 弘前市保健センター

▽内容 発達相談(ことばが遅い、落ち着きがないなど)

▽対象 1歳以上の幼児とその家族

▽持ち物 母子健康手帳

▽申し込み方法 10月9日~30日に、電話で、健康づくり推進課(☎37・3750)へ。

▽内容 講話と調理実習(花のり巻き、アンパンマンのり巻きほか)

▽対象 市内在住の20歳~40歳の女性=10人(先着順、託児は5人まで)

▽参加料 無料

■問い合わせ先 青森県赤十字血液センター(島田さん、☎青森017・741・1512)

女性の自律神経の乱れは腸で整える
小林 暁子著 PHP研究所



腸を整えると心身の不調が軽減され見た目も若返る。自分の腸タイプがチェックできて、タイプ別おすすめ対処法や簡単なトレーニング方法も掲載されている。(弘)(岩)

だんごたべたいおつきさま
すとう あさえ文 中谷 靖彦絵
ほるぷ出版



お月見の夜、お供えのおだんごを食べたいおつきさま。そこで、仲良しの雲がおだんごをどろぼうし、おつきさまに届けようとして…。季節を感じる楽しい絵本。(弘)(岩)

紫式部日記
紫式部 [原作] 時海 結以文
久織 ちまき絵 講談社



『源氏物語』の作者である紫式部が描く、当時の宮中での生活。美しい挿絵と読みやすい文章に一行目から惹き込まれる。紫式部についてあまりよく知らない人にもおすすめ。(弘)

NEW BOOKS COMING UP

弘前市立図書館近着図書紹介

◆所蔵館の情報は()で表示しています。(弘):弘前図書館/移動図書館 (岩):岩木図書館 (こ):こども絵本の森 (相):相馬ライブラリー

マンガでわかる!子どもにちゃんと伝わるお金の「しつけ」
たけや きみこ著 赤星 ポテ子画
近代セールス社



子どもへのお金の教育って、どうしたらいいの?いつごろから?家庭でありがちな疑問を子どもの成長段階ごとにフィナンシャル・プランナーである著者が解説。(こ)

いみちえん!11 探せ、思い出のカケラ
あさば みゆき作 市井 あさ絵
KADOKAWA



地味系ガールモモは文字をかえて悪から友だちを守るのか…。第2回角川つばさ文庫小説賞一般部門金賞を受賞した、おもしろくて勉強にもなる人気シリーズ。(相)

各図書館の休館日

- ◆弘前図書館(下白銀町) ☎ 32・3794
毎月第3木曜日(祝日の場合は翌日に振替)、年末年始、蔵書点検期間
- ◆岩木図書館(賀田1丁目) ☎ 82・1651
毎週月曜日、年末年始、蔵書点検期間
- ◆こども絵本の森(ヒロロ内)
☎ 35・0155
毎月第3木曜日(祝日の場合は翌日に振替)、蔵書点検期間
- ◆相馬ライブラリー(相馬やすらぎ館内)
☎ 84・2316
毎週水曜日、年末年始、蔵書点検期間

ひろさきりんごハロウィン Hirosaki Apple Halloween

10月28日(日)

※雨天決行。
※イベント内容や時間など変更となる場合があります。

■仮装コンテスト

▽とき 正午～午後1時
▽ところ ヒロロ(駅前町)
3階イベントスペース
▽定員 25組(先着順)
※事前の申し込みが必要。



■仮装はいはいレース

▽とき 午後1時～1時30分
▽ところ ヒロロ3階イベントスペース
▽定員 30人(先着順)
※事前の申し込みが必要。



■仮装パレード

▽とき 午後4時40分～5時
15分ごろ(午後4時15分までに駅前公園に集合)
※当日、駅前公園で受付が必要。
▽コース えきどてプロムナード(駅前公園～上土手町側)



■トリック・オア・トリートシールラリー

いろいろなお店でお菓子をもらおう!
▽受付場所 駅前公園(受付時間…午前9時～午後3時)
▽とき 参加各店の営業時間内(お菓子が無くなり次第終了)
▽ところ 駅前商店街、大町商店街、ヒロロ、イトーヨーカドー、アプリーズ
▽対象 小学生以下



イベントの参加にはひろさきりんごハロウィンPASS(200円)が必要です(観覧は無料)。
▽PASS販売場所 弘前商工会議所5階事務局、まちなか情報センター、ヒロロ、さくら野百貨店弘前店
※申し込み方法など、詳しくはひろさきりんごハロウィンホームページ(<http://ringo-halloween.com/>)でご確認ください。

他にもイベントが盛りだくさん!最新情報は「ひろさきりんごハロウィン」ホームページでチェックしよう!



■問い合わせ先 弘前商工会議所 ☎ 33・4111

THE 弘前人
File.07

アップルパイコンシェルジュ

きのした かおる
木下 郁さん

アップルパイから弘前の魅力を発信!

プロフィール

お客様の要望を聞きアップルパイのお店をタクシーで案内する「アップルパイコンシェルジュ」として北星交通に勤務。その人の好みのアップルパイを紹介できるよう日々勉強中!



普段は普通のタクシードライバーとして、要望があるときはアップルパイコンシェルジュとしてタクシーでお客さんをご案内しています。アップルパイのガイドのプロとし



て覚えることはたくさんありました。加工される前のりんごから勉強することになり、りんご畑やアップルパイの製造過程も見せてもらい、さらには市内のほぼ全てのお店のアップルパイを試食し、自分なりにアップルパイのデータをまとめています。

県外から来るお客さんはアップルパイの種類がこんなにも多いことに驚いています。「見た目かわいいもの」「酸味のあるもの」「食感があるもの」などお客さんの好みにあっ

たアップルパイを紹介できるよう市内の各店舗のアップルパイの味は常に頭に入れてガイドをしています。

ゆくゆくはアップルパイのガイドと観光ガイドをセットにして案内していきたいと思っています。観光バスと違ってタクシーだと小回りが利くので、あまり観光客に知られていないスポットも紹介できると思います。そういうところもたくさん紹介して弘前の魅力をもっと知ってもらえることがこの仕事のやりがいだと感じています。

弘前市食生活改善推進委員会

食改さん
おすすめ
レシピ
File.82

チーズを使ったレシピ 焼き春巻き

- 材料(4人分)
- ツナ缶……………70g(1缶)
 - 玉ねぎ……………150g(1個)
 - ピーマン……………20g(1個)
 - きくらげ(乾)……………3g
 - 卵……………50g(1個)
 - 塩……………ひとつまみ
 - 砂糖……………大さじ1/2
 - 春巻の皮……………8枚
 - プロセスチーズ……………80g
 - ※「薄力粉……………小さじ2
 - 水……………大さじ1
 - 油……………大さじ3
 - リーフレタス……………100g

- ①ツナ缶の油をきっておく。玉ねぎは薄切りにする。ピーマンはヘタと種を除きせん切りにする。きくらげは水でもどしせん切りにする。
- ②ボウルに①と溶いた卵、塩、砂糖を入れてよく混ぜ、8等分にする。
- ③春巻の皮に棒状に切ったチーズと②をのせて巻く。
※印の薄力粉と水を合わせておき、巻き終わりに塗って止める。
- ④フライパンに油を熱し、③を両面じっくりと焼き、器に盛ってリーフレタスを添える。



ポイント!

●いきいきと健やかな毎日のために、牛乳や乳製品の利用をおすすめしています。特に若い20～30歳代は、たんぱく質やカルシウムが少ない傾向にあるので、毎日の暮らしにwithミルク!

■1人分の栄養量: エネルギー/ 310kcal、たんぱく質/ 12.0g、カルシウム/ 146mg、食塩相当量/ 1.0g

2018

津軽の食と産業まつり

★とき 10月26日(金)～28日(日)、午前9時30分～午後5時

★ところ 主会場=克雪トレーニングセンター(豊田2丁目、運動公園内)

津軽の食と産業まつりは、弘前市や津軽地域の産業・歴史・文化をよりいっそう振興させることを目的に、消費の中心をなす「食」と地元根付いた「産業」を紹介するイベントです。地元生産品や生活関連商品、住宅機器、農産物の販売のほか、楽しいイベントも盛りだくさん。津軽の「食」と「産業」を、楽しみ、味わい、学んでみませんか。

■問い合わせ先 津軽の食と産業まつり実行委員会 (☎ 33・4111)

※会期中は、まつり実行委員会本部 (☎ 28・1062) へ。



コーナー・ブースなど	内容
弘前マイスターPRコーナー	当市の産業における優れた技術者「弘前マイスター」の紹介
ひろさきりんごハロウィンブース	10月28日開催の「ひろさきりんごハロウィン」のPRなど(詳しくは31ページを参照)
友好都市物産コーナー	友好都市(北海道斜里町と群馬県太田市)の特産品の紹介・販売
物販・企業PRコーナー	食品、雑貨、生活用品などの販売・PR
屋外屋台村	エントランス広場における、屋台の出店や海産物・農産物の販売
秋田犬ふれあいコーナー	10月27日・28日の午前10時～午後2時に秋田犬とのふれあい
ステージイベント	保育園児による演奏・演技、小学生によるブラスバンド演奏、フラダンス、そば打ち体験、和菓子作り体験、弘大生アカペラライブ、よさこいなど
ひろさき健幸増進コーナー	ひろさき健幸増進リーダー会などの協力による、体組成測定や握力測定、立ち上がりテストなど
弘前商工会議所青年部 未来のクリエイター育成ブース	ロボット・プログラミング体験や、アーティスト GOMA さんによるロボット絵付け体験ワークショップを実施
「将来の夢」コンクール作品展示	市内の小学校5年生による「将来の夢」を題材にした絵と作文の展示

お楽しみ抽選会

お買い上げ500円ごとにお買い物抽選補助券を1枚差し上げます(2枚で1回抽選)。1等「ペア1泊2日宿泊券」など、賞品を多数用意しています(空くじなし)。

切り取ってご利用を

お楽しみ抽選券

本券を持参すると、1回抽選できます。

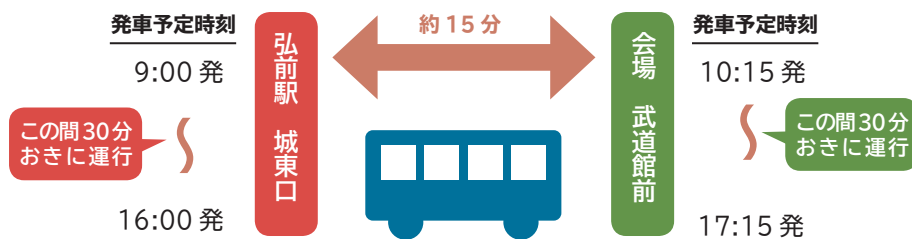
1家族1枚限り
※コピー不可

2018津軽の食と産業まつり

お楽しみ抽選券付き!!

無料シャトルバス運行

会期中、弘前駅と会場を結ぶ無料シャトルバスが運行されます。当日は混雑が予想されますので、ぜひこちらのバスや公共交通機関をご利用ください。



※弘前駅城東口に臨時無料駐車場を用意しています(台数に限りがあります)。

